

## 本学が目指す大学教員の年代構成について

福岡教育大学は、九州・沖縄地方における教員養成の拠点大学として、生涯にわたり学び続ける有為な教育者を養成し、我が国の持続的な発展に寄与するため、性別、国籍、年齢、職位構成など、人材の多様性を考慮した人員配置を目指しています。

このうち、大学教員の年齢構成については、目標値を以下のように設定することとしました。

○本学が目指す大学教員の年代構成に関する目標比率

若手教員 13%

中堅教員 62%

シニア教員 25%

(39歳以下を「若手教員」、40歳以上59歳以下を「中堅教員」、60歳以上を「シニア教員」と区分)

上記の目標比率は、令和5年度から令和25年度の間における、大学教員の退職や採用に関する推計を行った結果をふまえて設けています。今後の大学運営の方向性や財政状況を考慮しつつ、本学の持続的な発展に資するよう、この目標比率を適宜、点検・見直していくこととしています。

### 【参考】

大学教員における各区分の在籍者比率の過去5年間の推移

年度	若手教員	中堅教員	シニア教員
2018年度	10.1%	70.2%	19.6%
2019年度	9.7%	66.7%	23.6%
2020年度	9.2%	68.1%	22.7%
2021年度	8.0%	62.0%	30.1%
2022年度	7.4%	62.0%	30.7%

(各年度5月1日時点の在籍者比率)